

2025年度 学校法人白峰学園事業計画

[横浜女子短期大学]

1. 令和6（2024）年度学生入学状況

		入 学 者 数					志 願 者 数				
		本年度	前年度	比較増減	本年度	前年度	比較増減	本年度	前年度	比較増減	
推 薦 入 学	指 定 校	14	26	△12	14	26	△12	△15			
	公募型選抜Ⅰ期		1	△1		1	△1				
	公募型選抜Ⅱ期										
	公募型選抜Ⅲ期										
	公募型選抜Ⅳ期										
	地域特別選抜Ⅰ期	2	2	0	2	2	0				
	地域特別選抜Ⅱ期										
	地域特別選抜Ⅲ期										
	地域特別選抜Ⅳ期										
	同窓生ファミリー選抜Ⅰ期	4	7	△3	4	7	△3				
	同窓生ファミリー選抜Ⅱ期	1		1	1		1				
	同窓生ファミリー選抜Ⅲ期										
	同窓生ファミリー選抜Ⅳ期										
総合型選抜入試Ⅰ期	4	5	△1	4	5	△1					
総合型選抜入試Ⅱ期	1	7	△6	1	7	△6					
総合型選抜入試Ⅲ期	1	1	0	1	1	0					
総合型選抜入試Ⅳ期											
総合型選抜入試Ⅴ期	1		1	1		1					
総合型選抜入試Ⅵ期		1	△1		1	△1					
総合型選抜入試Ⅶ期	1		1	1		1					
社会人入試Ⅰ期											
社会人入試Ⅱ期		1	△1		2	△2					
社会人入試Ⅲ期											
社会人入試Ⅳ期											
一般選抜入試Ⅰ期		1	△1		1	△1					
一般選抜入試Ⅱ期											
公共職業訓練委託訓練	3		3	3		3					
計	32	52	△20	32	53	△21					

2. 令和7（2025）年度学生数

1 学年	33名	(前年度 53名)	留年生 1名	(休学0名)
2 学年	50名	(前年度 62名)	留年生 1名	(休学0名)
計	83名	(前年度 115名)		

3. クラス編成及び職員構成

	A	B	計	教 職 員 構 成
1 学年	33		33	学長1名 教授3名 准教授6名 講師2名 職員7名
2 学年	25	25	50	客員教授1名 非常勤講師20名

4. 授業及び行事予定

月	日 (曜日)	学年	事 項
2025年 4月	1日(火)	2	オリエンテーション
	2日(水)	1・2	入学式
		2	授業開始
	3日(木)・4日(金)	1	オリエンテーション
	7日(月)	1	よこたんスタートアッププログラム・ギデオン聖書贈呈式
		1・2	新入生歓迎会 (午後)
	8日(火)	1	授業開始
9日(水)	1・2	健康診断 (午前)	
5月8日(木)～ 12月27日(土)	2	保育実習Ⅰ (施設) (児童養護施設に配属・12日間)	
5月	15日(木)・16日(金)	1	1日実習 (2日間)
	24日(土)	2	よこたんパーク
6月	2日(月)～23日(月)	2	教育実習 (実習指定園に配属・15日間)
	4日(水)	1	施設見学
7月	5日(土)	2	よこたんパーク
	28日(月)	1・2	前期終業集会
	28日(月)～30日(水)	1	定期試験・補講・ピアノ課題発表
	31日(木)・8/4(月)・5(火)	2	
	31日(木)～9/24(水)	1	夏季休業
8/6(水)～9/24(水)	2		
8月	29日(金)	1・2	おもちゃインストラクター養成講座
	22日(金)・25日(月)	1・2	前期臨時試験
	28日(木)	2	実習オリエンテーション
9月	1日(月)	1	実習オリエンテーション
	1日(月)～19日(金)	2	保育実習Ⅱ・保育実習Ⅲ
	4日(木)～22日(月)	1	教育実習 (1年次)
	25日(木)	1・2	後期始業集会
10月	24日(金)・25日(土)	1・2	学園祭準備
	26日(日)	1・2	学園祭
	30日(木)・31日(金)	1・2	秋季特別研修・特別研修
12月	6日(土)	2	保育の日
	10日(水)	1	附属幼稚園クリスマス会 (於:本学講堂) 午後 補講 補講
	11日(木)・12日(金)	2	
	20日(土)	2	よこたんパーク
	22日(月)	1・2	クリスマス集会 (クリスマス礼拝・祝会) 午後
12月24日(水)～1月6日(火)	1・2	冬季休業	
2026年 1月	7日(水)	1・2	新年集会
	20日(火)	1・2	実習報告会
	28日(水)	1・2	保育内容研究発表会
	29日(木)・2/3(火)・4(水)	1	定期試験・補講・ピアノ課題発表
	2/2(月)午前・3(火)・4(水)	2	
2月	5日(木)・6日(金)	2	乳幼児応急手当認定資格
	6日(金)	1	実習オリエンテーション
	9日(月)	1・2	食育インストラクター3級取得講座
	12日(木)～26日(木)	1	保育実習Ⅰ (保育園) (県内保育所に配属・12日間)
	20日(金)・24日(火)	2	臨時試験

3月	13日(金)	1・2	卒業式
	16日(月)・17日(火)	1	臨時試験
	18日(水)～31日(火)	1	春季休業

《実習に関する連絡会議の開催》

- 11月18日(火) 2学年配属の児童福祉施設に対する保育実習連絡懇談会 (学内で開催)
 11月20日(木) 2学年配属の幼稚園に対する教育実習連絡懇談会 (学内で開催)

《学生募集》

横浜女子短期大学の2026年度以降の学生募集停止の決定を受け、学生募集事業は行わない

《横浜女子短期大学からの情報発信》

ニュースレター、HP、大学公式SNS (TikTok、Instagram、LINE、X (旧 twitter))、YouTube 動画、駅看板、掲示板等を利用して引き続き横浜女子短期大学の活動等に関する情報発信を継続 (SNS については継続するサービスを調整していく)

5. 横浜女子短期大学保育センター事業

神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市からの補助および横浜女子短期大学負担金による研修・研究事業

6. 公開講座事業

1) 体操教室

対象：地域の一般社会人 於：本学体育館
 火曜日午前中、前期10回・後期10回

※ その他の特別講座は行わない

7. その他の事業

1) 講演会等、協力会・同窓会との共催による文化事業は行わない

8. 施設整備

高圧引込ケーブル補修 (本館西側)
 消防用設備不具合箇所修理 (本館)
 消防用設備不具合箇所修理 (講堂)
 図書館システムハードウェア更新

9. 審議議決

1) 役員会

現行の寄附行為から新たな寄附行為に移行するのに伴い、新寄附行為移行後は、当該寄附行為にもとづき、理事会、評議員会を開催する。理事会は執行部門より四半期ごとに報告を受け、法人運営について確認、検討を行う。理事会、評議員会は、6月までに事業報告と決算を審議し、3月末までに事業計画案と予算案を審議する。このほかにも必要に応じて随時、理事会、評議員会、役員の見聞交換会等を開催、学校法人の業務執行に関する決議・提言を機動的に行う。

2) 教授会

原則として月に1回定例教授会を開催し、また、必要に応じて臨時教授会を開催する。なお、2025年度も、引き続き、教員間、教員と職員間との連携を強めていくため、教授会を学内における意見交換の場としてより有効に機能できるように、専任教員全員で教授会を構成し、かつ、出席する専任教員全員と部課長全員に発言の機会を認める。教授会の議決権は、教授会規程で定める一部の審議事項を除き、専任教員すべてに認める。さらに、専任教員全員で構成する「専任教員・FD会議」を開催し、情報交換・共有作業、授業方法、学生支援に関する検討を実施する。教養ゼミA・B (新課程1年次科目)、保育総合演習、保育・教職実践演習 (幼稚園) の授業運営調整及び授業改善を図り、さらに専任教員間での授業間連携に取り組むことで、連動的に授業改善 (FD) を推進する。教養ゼミA・B、保育総合演習、各自の担当科目を足場にして、各学生とのコミュニケーションを図った結果等を教授会、専任教員・FD会議で共有していくことで、学生生活支援のさらなる強化を図る (SD的取組)。

(2021年度より、総教授会を教授会に統合して開催している。)

2025 年度 事業計画の骨格・概要「共にある教育」の実現

I. 社会的状況に対応し、魅力ある実践力を高める教育活動に関する取組

II. 学生の現状を踏まえた学生生活支援・行事の展開

III. 地域貢献

※短期大学としての広報活動継続（学生募集事業については、2026 年度以降の学生募集停止決定により、事業の柱から除外）	
1.メディア（媒体） （情報発信）	(a) ニュースレターの発行 (b) ホームページ (c) SNS (TikTok、Instagram、LINE、X (旧 twitter))、YouTube 動画による情報発信は一部継続 (d) 駅看板、掲示板による地域への情報発信
I. 教育活動に関する取組：「共にある教育」「主体性・自主性・意欲が高まる教育・生き生きとした学び」「実践力が高まる教育」の実現	
2.教育課程①	(a) 社会の動向に対応して、社会の変化に対応できる知識・技能、学習能力を育成する教育の実施（1・2年） (b) ディプロマポリシー、学習成果の達成を図る総合的な教育の実施。ゼミを組み込み、卒業必修とした教養科目を中心に行事とキャリア教育を実施。ディプロマポリシーと各科目の関係、カリキュラムマップの提示 (c) 学事に余裕・柔軟性を生む 100 分授業の実施と 100 分授業実施にあわせた授業方法の継続的改善の取組み (d) 学修全般に対する学生の主体性・自主性、意欲の向上を、教養、専門教育、学生生活全体を通して推進 (e) 保育分野の実践、生活に繋がり、学生がより興味を持てる授業の実施（科目間総合性と学習意欲の強化） (f) 実務経験者の非常勤講師登用、保育現場の協力を得て行なう専門教育、教養教育内容の拡充((d)と連動) (g) 教育技能、学生生活支援力の向上（FD、SD 研修による強化・育成）
2.教育課程②	(a) 2025 年度入学生より、保育科にコース制を導入、あわせて、新たな教育課程に移行 「本科 幼保子ども学コース」2 年課程：幼稚園教諭二種免許状、保育士資格取得 「本科 幼保子ども学コース」3 年課程：幼稚園教諭二種免許状、保育士資格取得 「専科 保育士養成コース」2 年制：保育士資格取得（神奈川県委託訓練生の受入れ含む）
3.実習・実習指導	(a) 実習教育用の本学専用テキストを改定（加除式化）（実習の全体像理解の強化） (b) 一部実習の配属先希望への対応、実習前の個別相談指導の充実
4.資格取得	(a) 保育士資格、幼稚園教諭二種免許状、社会福祉主任任用資格に加え、希望者を対象に講座開講、乳幼児応急手当認定資格、おもちゃインストラクター認定資格、食育インストラクター 3 級資格取得可能（研修実施）、新課程で、准学校心理士（学校心理士受験に必要な実務経験を短縮するための資格）の資格取得を追加
II. 学生生活支援・行事改革と単位化：「願いと心に寄添う教育支援」の強化と「自主性・意欲が高まる行事を通しての教育」の実現	
5.相談支援体制	(a) 保健室、心理相談室、キャリア支援・学生課、教学課、教養演習・保育総合演習（ホームゼミ）担当
6.本学独自の奨学金制度による修学支援と、高等教育の修学支援新制度の一部への補完的対応	(a) 平野恒給付奨学金（12 万円給付）の募集選考 (b) 緊急給付奨学金：給付額 400,000 円（3 年課程）／500,000 円（2 年課程） (c) 緊急給付奨学金等を活用し、学生支援機構の給付奨学金制度の内、2025 年度より導入される多子世帯を対象とする給付奨学金と学費減免に関して、希望する者に対して相当額の補完的給付を実施
7.キャリア教育・キャリア支援（I-4 も連動）、学生生活支援	(a) キャリア教育の 1 年教養ゼミ、2 年保育総合演習への組み込み：キャリア支援・学生課と専任教員との協働支援 (b) ホームゼミ担当の役割強化、ホームゼミ担当の個別相談を基本に、ニーズに沿ったキャリア支援・学生課による個人面談、個別相談支援（I-2①②と連動） (c) 求人票のデジタル化（Pholly で自宅でも、通学時でも、随時的に閲覧可能） (d) クラブ活動活性化の取組、1・2 学年の交流できる機会の拡充
8.学生がより楽しめる行事へ・行事の完全単位化	(a) 学園祭の実施と実施に向けてのガイド・支援強化 (b) 2 年特別研修：保育総合演習（卒業必修教養科目）で、専門ゼミ、学内研修及び学外研修活動の実施 (c) 入学式、月例集会、礼拝等を含めた行事の単位化
III. 地域貢献：保育センター事業等	
9.地域貢献	(a) 対面でのキャリアアップ研修を中心とした保育センター研修事業の実施 (b) 公開講座としては、体操教室のみ実施。特別講座は実施せず (c) 地域貢献、子育て支援事業として、よこたんパークを実施、大学掲示板等の設置による近隣への情報発信強化

〔横浜女子短期大学附属幼稚園〕

1. 2025年度園児募集状況

	園児募集数		応募数		入園手続数		前年度 比較増減
	本年度	前年度	本年度	前年度	本年度	前年度	
満3歳児保育	15	15					
3才児保育	40	40	25(9)	20(5)	25(9)	20(5)	5
4才児保育	20	20	1	0	1	0	1
5才児保育	若干名	若干名	0	0	0	0	0
計	75	75	26	20	26	20	6

※()は満3歳児保育からの入園児数

2. 2025年度園児数

年少3歳児	25名	(前年度	20名)
年中4歳児	19名	(前年度	36名)
年長5歳児	35名	(前年度	16名)
計	79名	(前年度	72名)

3. 2025月年度園児数及び職員構成

	クラス編成	男児	女児	計	前年度	比較増減	職員構成
満3歳児クラス	1						園長1名 主任1名 教諭5名 臨時職員 4名 非常勤講師2名
年少3才児クラス	2	9	16	25	19	6	
年中4才児クラス	1	6	13	19	36	△17	
年長5才児クラス	2	14	21	35	19	16	
計	6	29	50	79	74	5	

4. 年間行事

月	日 (曜日)	行 事
2025年 4月	8日(火)	進級園児 保育開始
	10日(木)	入園式
	28日(月)	合同遠足(全園児・親子参加) 於:新江の島水族館
	中旬	保護者個人面談(年長組)
5月	2日(金)	こどもの日祝会
	24日(土)	横短パーク(年長組)
	下旬	保護者個人面談(年少・年中組)
6月	4日(水)	花の日集会(午後、子どもと共に、警察・消防署・医院・洋光台駅や老人家庭等を訪問)
	11日(水)	交通安全指導(磯子消防署・磯子区役所の協力による)
	上旬	歯科検診・健康診断
	16日(月)19日(木)	保育参観
	23日(月)	給食試食会(年中組 親と子が給食を楽しむ)
7月	7日(月)	七夕まつり集会
	上旬	保護者個人面談(希望者)
	17日(木)	1学期保育終了 夏休み
	22日(火)・23日(水)	全園児夏期保育(保護者参加)(於:附属幼稚園)
	25日(金)	卒園児同窓会(小学生1年~6年対象)

月	日 (曜日)	行 事
9月	1日 (月)	2学期保育開始
10月	4日 (土)	運動会 (於: 洋光台第三小学校)
	中 旬	さつまいも掘り (JAの畑で年長組参加)
11月	7日 (金)	感謝祭集会 (園児の保護者・祖父母参加、終了後地域の施設等を感謝訪問)
	19日 (水)	一日動物村開催 (於: 附属幼稚園) 午後、地域の幼児・学童に開放
12月	4日 (木)	クリスマスリハーサル (於: 横浜女子短期大学講堂)
	10日 (水)	クリスマス礼拝・祝会 (於: 横浜女子短期大学講堂)
	15日 (月)	クリスマスパーティ
	18日 (木)	2学期保育終了 冬休み
2026年1月	8日 (木)	3学期保育開始
	16日 (金)	もちつき
2月	3日 (火)	節分 豆まき
	18日 (水)	親子の集い
	中 旬	年中・年長組クラス別保護者懇談会
	下 旬	保護者個人面談 (全園児)
3月	3日 (火)	ひなまつり集会
	上 旬	年長組お別れ遠足
	中 旬	お別れ会 (特製パーティランチで楽しい昼食会 全園児参加)
	14日 (土)	卒園式
	17日 (火)	3学期保育終了

5. 毎月の行事

身 体 測 定	4月・9月・1月
避 難 訓 練	第4週 (月曜日)
誕 生 会	第4週 (水曜日)

6. 特別指導

英 語 指 導 (年長・年中組)	毎 週 火 曜 日
絵 画 指 導 (年長・年中・年少組)	毎 週 木 曜 日
体 育 指 導 (年長・年中組)	毎 週 金 曜 日

7. その他

のびのびクラス (延長保育希望者対象)	毎週 月～金
ふたばクラス (未就園児対象)	月2～3回 (計26回)
バディ体操教室 (年中・年長・小学校低学年対象の課外教室)	毎週金曜日
キッズパークふぞく (未就園児親子に保育室や園庭を開放)	年間3回

8. 園児募集関係の日程

* 1学期より問い合わせに応じ入園希望者の保育参観・園舎見学対応

2025年10月15日 (水)	入園希望者見学説明会 ・本園の保育内容・パワーポイントによる園生活の紹介等や園舎見学 2026年度 募集要項配布
11月 1日 (土)	入園願書受付
11月 4日 (火)	入園手続き
2026年 2月 4日 (水)	入園児保護者説明会
2月10日 (火)	満3歳児保育・ふたばクラス説明会

2025年度白峰学園横浜女子短期大学保育センター研修事業計画

分野 番号	研修名	時間	日数	延時間	定員	延定員	備考	受講料	テキスト
①	乳児保育講座	3	5	15	120	600	13:30～16:30	4,000円	-
②	幼児教育講座	3	5	15	120	600	13:30～16:30	4,000円	-
③	障害児保育講座	3	5	15	120	600	13:30～16:30	4,000円	-
④	食育・アレルギー対応講座	3	5	15	120	600	13:30～16:30	4,000円	-
⑤	保健衛生・安全対策講座	3	5	15	120	600	13:30～16:30	4,000円	-
⑥	保護者支援・子育て支援講座	3	5	15	120	600	13:30～16:30	4,000円	-
	カウンセリングを活かした 保護者対応講座Ⅰ	3	5	15	48	240	13:30～16:30	4,000円	-
	カウンセリングを活かした 保護者対応講座Ⅱ	3	5	15	48	240	13:30～16:30	4,000円	-
⑦	マネジメント講座	3	5	15	120	600	13:30～16:30	4,000円	-
保育士等キャリアアップ研修 計			45	135	936	4,680			
	乳幼児救急法①	5.5	2	11	50	100	9:30～12:00 13:00～16:00	3,000円	1,500円
	乳幼児救急法②	5.5	2	11	50	100	9:30～12:00 13:00～16:00	3,000円	1,500円
	乳幼児救急法③	5.5	2	11	50	100	9:30～12:00 13:00～16:00	3,000円	1,500円
	乳幼児救急法 けがの手当て訓練コース①	5.5	1	5.5	20	20	9:30～12:00 13:00～16:00	3,000円	-
	乳幼児救急法 けがの手当て訓練コース②	5.5	1	5.5	20	20	9:30～12:00 13:00～16:00	3,000円	-
その他 計			8	44	190	340			
キャリアアップ・その他 計			53	179	1,126	5,020			